

2004 年度日本語教育実習概要

酒巻愛・向出真理子・田口愛葉・中島葉子・佐藤智佳子¹・村松咲穂里²

「日本語・日本事情授業見学」概要

◎ 期 間 2004 年 7 月 1 日(木)～2004 年 7 月 20 日(火)

◎ 実習日時・授業題目

7 月 1、8、15 日 (9:00～10:30)

『日本語(読解中心)』(上條厚教官)

7 月 1、8、15 日 (13:00～14:30)

『日本事情』(上條厚教官)

7 月 6、13、20 日 (16:20～17:20)

『日本事情』(村田明教官)

◎ 実習生 信州大学人文学部 日本語教育学専攻

4 年 酒巻愛・向出真理子・田口愛葉・中島葉子・佐藤智佳子

3 年 村松咲穂里

◎ 学習者 『日本語(読解中心)』(上條厚教官)

中国人、台湾人、マレー系マレーシア人、韓国人を含む 9 名

『日本事情』(上條厚教官)

中国人、韓国人学生を中心とした 26 名

『日本事情』(村田明教官)

中国人、韓国人学生を中心とした 28 名

◎ 授業内容 『日本語(読解中心)』(上條厚教官)

「断り方に見る感覚の相違」をテーマとしたテキストを用い、主に文章の読解を行う。漢字、指示詞、主語の補充を加えて指導する。定期的に小テストを行う。

『日本事情』(上條厚教官)

日本の歴史、文化、民族に関する授業。口頭説明のみならず、写真やビデオ、地図を使用した解説を行う。

『日本事情』(村田明教官)

授業ごとにテーマを設け、そのテーマに沿ったビデオを上映ビデオを見ながら学習者は用意された問題を解く。

¹ 信州大学人文学部文化コミュニケーション学科 日本語教育学専攻 4 年生。

² 信州大学人文学部文化コミュニケーション学科 日本語教育学専攻 3 年生。

「韓国カトリック大学校における日本語教育実習」概要

今回の韓国カトリック大学校における日本語教育実習は、2004年度第四回韓国言語文化研修(2004年10月25日～2004年10月31日)のプログラムの一つとして日程に組み込まれた。

- ◎ 実習日時 2004年10月26日 14:00～16:00 (50分×2コマ)
- ◎ 実習生 信州大学人文学部 日本語教育学専攻
4年 酒巻愛・向出真理子・田口愛葉・中島葉子・佐藤智佳子
3年 村松咲穂里
- ◎ 学習者 カトリック大学校言語文化学部 日語日本文化専攻 2年生
- ◎ 授業題目 『中級日本語会話Ⅱ』
- ◎ 使用テキスト 「日本語会話Ⅰ」韓国外国語大学校 出版部
- ◎ 単元 第22課 二番目の角を左に入ってください
- ◎ 実習形態 実習生6名を3人ずつ2班に分け、それぞれの班が1コマを担当。
2コマ分で一つの単元を扱い、チームティーチングの形態を取る。
2班とも同じ学習者を対象とする。